校歌

小林 岩彦 作詞
波田野修吾 作曲

一、大河悠々 行くところ

百花繚乱 咲くところ

うるわしの里 ここ小合

平和の光 充ち満てり

いごや 謳わん

三、大平原に 目もはるか

黄金の浪のさやぐ里

みのりゆたかに ささわいて

文化の礎 ここに在り

いごや 努めん

二、弥彦飯豊の 嶺遠く

朝日夕日に映ゆる時

若き血潮は たぎるかな

明るき未来 われに在り

いごや 進まん

四、越路うずみて 降る雪の

教えは深し たゆみなく

学びの道に いそしまん

若人 われら 手をとりて

いごや もうともに